



株式会社バイキューブ

2016年12月期 株主通信

証券コード：3681 東証第一部



株式会社バイキューブ
代表取締役社長 CEO

間下 直晃

株主・投資家の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

2016年12月期の当社グループの連結業績につきましては、売上高は、主力の「クラウド」型サービスが順調に拡大したこと等により、72億39百万円(前期比19.0%増)と増加いたしました。営業利益は、売上高の伸びの遅れと2015年12月期までの積極的な販売活動投資・開発投資が影響し、36百万円(前期比89.5%減)となりました。

2016年は非常に不本意な1年となりました。振り返りますと、英国のEU離脱決定をきっかけとした円高を起因として様々な計画が崩れてしまったこと、それにより下方修正等、株主の皆様にご心配とご迷惑をおかけしてしまったこと、2016年に行った様々な判断に関して多くの反省があります。一方で、今までの成長が覆い隠していた問題点を洗い出し、注力すべき課題を明確化するきっかけを作ることもできました。

2017年は構造改革の年と位置づけ、「選択と集中」を基本に、日本国内での大幅なコスト削減や不採算事業・拠点からの撤退を最優先に行いながら、更なる事業規模拡大に向けた取り組みもしっかりと行ってまいります。2017年はビジュアルコミュニケーションが貢献できる「働き方改革」への取り組みが本格化していく年と考えておりますし、企業研修、遠隔医療、遠隔教育、フィンテック、ドローンの重点分野が更に拡大していくことを期待しております。

日本発の「アジアNo.1のビジュアルコミュニケーションプラットフォーム」を目指し、引き続き邁進してまいりますので、より一層のご支援をお願い申し上げます。

2017年12月期の見通しについて

2017年12月期は、上期にグループ全体にわたる構造改革を推し進め、大幅な固定費低減を図ります。当社サービスの選択と集中により主に上期で大きな特別損失(減損損失等)が発生し、通期では純損失の見込みですが、下期以降のソフトウェア償却費の大幅な低減等を図ります。

売上拡大に向けては、①戦略商品の集中展開(V-CUBE Box, One)による競争力・収益力の拡大、②「V-CUBEミーティング」ユーザーの最新バージョン化による解約率の低減、③国内グループ会社のオフィス・一部共通組織の統合等のPost Merger Integration(買収後の事業統合)促進により、クロスセル等でシナジー効果の拡大を図ります。

これらの施策の実施により、2017年12月期下期からのV字回復を目指してまいります。

構造改革計画(2017年12月期の削減予定額:計4.1億円)

売上原価の低減(1.8億円)

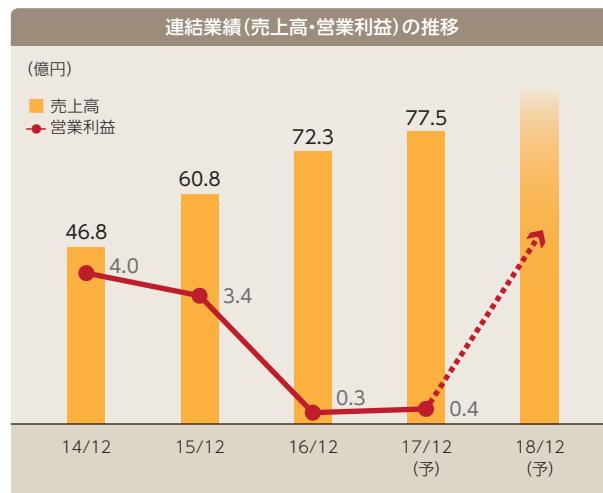
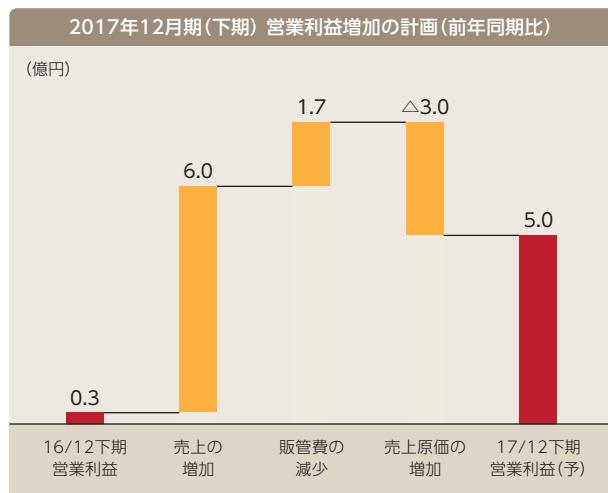
- データセンタの合理化
- 商品数削減による管理開発工数の削減
- 商品数削減(減損)による償却費の負担低減
- 開発投資削減による償却費の増加抑制
- 外注業務の内製化

販管費の削減(2.1億円)

- 役員報酬一部カット、人員削減(増加抑制)等
- オフィス集約・合理化
- その他費用削減

海外のリフォーム(0.2億円)

- 不採算拠点の廃止、縮小



働き方改革

ビジュアルコミュニケーションサービスを活用した「いつでも」「どこでも」できる働き方・環境を通して、生産性向上につながる「働き方改革」を推進



高品質のWeb会議サービス
[V-CUBE]

Web会議・テレビ会議分野でのシェア拡大

2004年から開始した働き方改革のためのプラットフォームとして、ブイキューブのWeb会議サービスは国内シェアの拡大を進めています。また、既に[V-CUBE Box]を投入しテレビ会議の市場にも進出しており、更なるシェア拡大を図ります。

利用シーンの拡大

複数サービスを1パッケージで利用する[V-CUBE One]の導入が進んでおり、幅広い利用シーンに対応しています。これにより、競合製品との差別化を一層強化していきます。



低価格のテレビ会議システム
[V-CUBE Box]

普及の加速と日常性の実現

マイクロソフト社の製品は企業での利用が多いため、日本マイクロソフト(株)とのクラウド分野での協業により、ビジュアルコミュニケーションの普及の加速と日常性の実現を見込んでおり、利用拡大につなげていきます。

グループシナジーの最大化

企業買収により特に教育分野を強化し、グループシナジーの最大化を目指しています。オンデマンド中心のeラーニングにV-CUBEが持つリアルタイムサービスを組み合わせること、市場での差別化とクロスセルによる売上拡大を図ります。

● 総務省「テレワーク先駆者百選 総務大臣賞」受賞



社会インフラ化



教育 EduTech

教育のICT化、遠隔教育、研修のオンライン化、eラーニング等をカバーし、教育分野での事業展開が加速

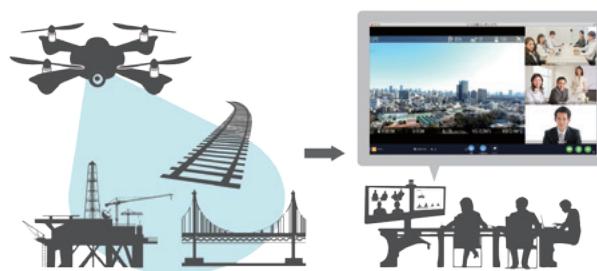


教育・研修分野を担う重要子会社

文部科学省の実証事業に参画する富山県南砺市の小中学校は、バイオニアVC(株)の[xSync]を採用し、遠隔協働学習を実現

ロボティクス Robotics

自治体、企業向けにクラウド型ドローンによる遠隔監視ソリューションを展開



医療 MedTech

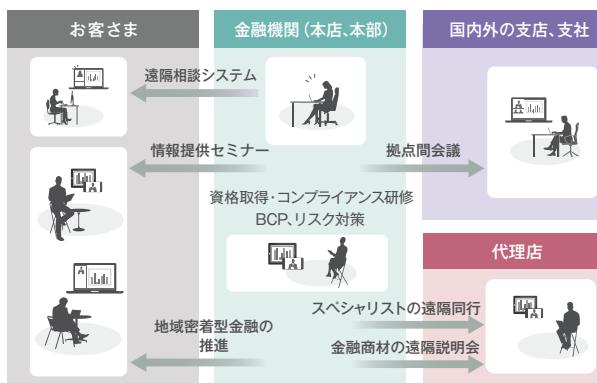
製薬業界のマーケティング利用から始まり、遠隔医療、遠隔介護、遠隔処方本格化へ



ビジュアルコミュニケーションサービスを利用した遠隔医療のイメージ

金融 FinTech

フィンテックのコミュニケーションインフラとして、金融機関、不動産業界等で利用拡大



2016年 2月

日本マイクロソフト(株)と
クラウドサービスを
連携、協業



2016年 11月

レノボ・ジャパン(株)と協業し、
テレビ会議システム
「V-CUBE Box」の販売体制を強化



2016年 9月

Qumu Corporationと
エンタープライズビデオ分野で
戦略的パートナー提携



2016年 6月

インドのスマートシティ実現に向け、コルカタ都市圏の
Bidhannagar Municipal Corporationと
共同プロジェクト実施で合意



2016年 6月

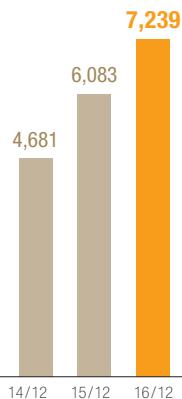
和歌山県が被災地との的確かつ迅速な
情報共有を実施するため「V-CUBE」を利用



Performance Highlights / Stock Information

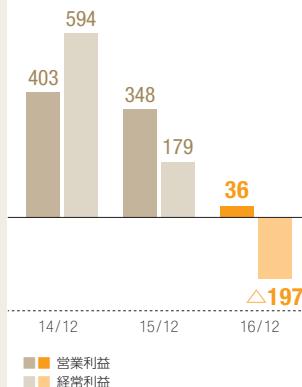
(Performance Highlightsは連結) (2016年12月31日現在)

売上高 (百万円)

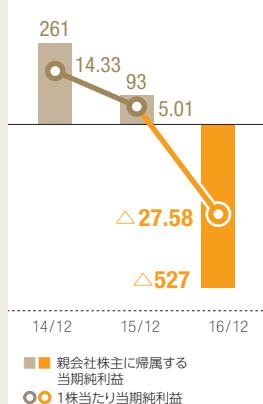


営業利益／経常利益 (百万円)

海外子会社への外貨建貸付金に対する為替評価替に伴う為替差損益の影響大でしたが、資本化により17/12期以降、その影響は大幅低減



親会社株主に帰属する 当期純利益／ 1株当たり当期純利益 (百万円／円)



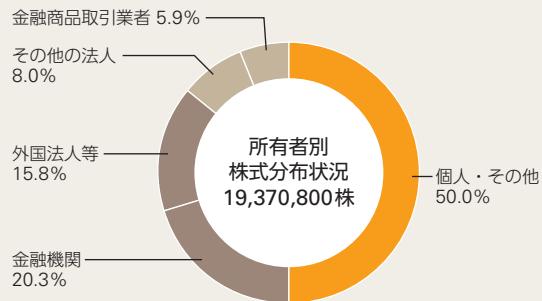
総資産／純資産／ 1株当たり純資産 (百万円／百万円／円)



大株主の状況 (上位10名: 敬称略)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
間下 直晃	4,518,800	23.33
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,843,900	9.52
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,024,200	5.29
トミーコンサルティングインク	680,000	3.51
株式会社SBI証券	501,200	2.59
エムスリー株式会社	363,600	1.88
高田 雅也	300,000	1.55
楽天証券株式会社	245,300	1.27
株式会社ミライト	240,000	1.24
岩本 良太	227,000	1.17

発行可能株式総数 48,000,000株
 発行済株式の総数 19,370,800株
 株主数 6,187名



会社概要 (2017年3月28日現在)

商号	株式会社ブイキューブ (V-cube, Inc.)	
本社所在地	東京都目黒区上目黒2-1-1 中目黒GTタワー20F	
営業所	大阪、福岡	
開発拠点	シンガポール、仙台	
創業	1998年10月	
役員	代表取締役社長 CEO	間下 直晃
	代表取締役副社長 COO	高田 雅也
	取締役 CTO	亀崎 洋介
	取締役 CFO	大川 成儀
	取締役 CRO	水谷 潤
	社外取締役	村上 憲郎
	社外取締役	西村 憲一
	常勤監査役	白子 重也
	社外監査役	福島 規久夫
	社外監査役	小田嶋 清治
資本金	2,188,675千円 (2016年12月31日現在)	
従業員数	500名(連結) (2016年12月31日現在)	
会計監査人	有限責任 あずさ監査法人	

株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	毎年3月開催
単元株式数	100株
証券コード	3681
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
郵便物送付先(連絡先)	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 Tel : 0120-232-711(通話料無料)
同取次窓口	三菱UFJ信託銀行株式会社全国本支店

公告方法

当社の公告方法は、電子公告としております。
ただし事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載しております。
<http://jp.vcube.com/>

